

顯正寺だより

平成27年7月発刊
四日市市西日野町2970
TEL 059-321-0225

昨年5月4日、晴天の下、開山聖人750回遠忌報恩大法会を厳修してから早1年2ヶ月の歳月が経ちました。その節には皆様に多大なご支援を賜り有り難うございました。この御遠忌を通して私達は「先人の遺業に感謝しつつ」学んだことがいくつもありました。その一つが「**わたしたちは生かされている**」という事であり、もう一つは「**平和な社会の大切さ**」です。

- 出勤法中は法主殿以下22名 ● 役員総勢120名
- 稚児練り参加者302名、お付き添いを含め約1500名が参詣
- 帰敬式(おかみそり)参加者72名



御遠忌で学んだこと(1)

1. 私たちは生かされている

私たちは生きているのでなく、沢山の方のおかげで生かされているのです

2. 人々は平和な社会を切望

開山聖人のお生まれになった時代は戦乱の世で、人々は「せめて死後だけでも浄土に往生したい」と切望するほどに、平和な世の中を切望していました

御遠忌で学んだこと(2)

「徳」の文字を座右の銘に

1. **人徳**:
私たち1は一人で生きているのではなく、沢山の方のおかげで生かされている
2. **業徳**:
企業は経営者だけでなく、株主・従業員・取引先・地域住民の事も考えて経営
3. **国徳**:
国の平和や繁栄は、共存共栄で、他国の犠牲の上に成り立ってはならない

過去帳位牌安置

壇信徒の皆様のお家の物故者を記載した過去帳位牌数も7月現在389件になりました。毎年春秋の永代経で法要を厳修



共同墓地について

本堂裏に設置の共同墓地を一部改修し、法名板を設置したところ7月現在申請された方は50件を超えました。そのうち約半数が健在の方です。



今後の顕正寺の主な行事

お盆のお墓勤め—8月8日～15日

—詳細は右記の通り

秋の永代経—9月18日(金) 19日(土)

—放光寺の物故者(過去帳位牌安置者)のお勤め、お経開き(御緋法会)を厳修

報恩講—平成27年12月7日(月)

—親鸞聖人の報恩謝得の法要

除夜の鐘—平成27年12月31日

—境内参道を竹灯籠で照らし、参詣者には甘酒等を用意

お盆のお墓勤め

四郷小西(室山)	8月 8日(土)	午前7時～
(裏山)西高台	8月12日(水)	午前7時～
(裏山)東	8月12日(水)	午後4時～
(裏山)東	8月13日(木)	午前7時～
(裏山)六地藏	8月13日(木)	午後3時～
旧火葬場跡	8月13日(木)	午後3時10分～
(裏山)戦没者墓地	8月13日(木)	午後4時～
共同墓地	8月13日(木)	午後5時～
(本堂裏)	8月14日(金)	午後5時～
(北大谷)	8月15日(土)	午前8時～

顕正寺の義納金のお願い

昨年より在所の壇信徒(5,000円)とだけでなく、他所の方にも義納金(3,000円)をお願いすることになりました。同封の郵便振替用紙をお使い頂き、郵便局にてご納付頂きたくよろしくお願い致します。